# 令和７年度シラバス

| 教　科 | 科　　目 | 単位数 | 履修学年・クラス |
|---|---|---|---|
| 数　学 | 数学Ａ | ２ | ２－２～２－７ |

## １．学習の到達目標

場合の数と確率、図形の性質、数学と人間の活動について学ぶ。身近な事柄の中に使われていることが多い単元でもあるので、その内容をしっかりと理解し、社会において様々な形で数学が活かされている事を認識させ、問題解決できる能力を養う。また、数学の問題を論理的に解くことで、日常においても論理的に考え、判断できる力を身につけ、人権問題における差別のない心を育てる。

## ２．学習の計画

| | 学　習　内　容 | 学　習　の　ね　ら　い |
|---|---|---|
| １学期 | 第１章　場合の数と確率<br>　第１節　場合の数<br>　　１～５　集合～組合せ<br>　第２節　確率<br>　　１～２　事象と確率～確率の計算 | ・数学的な集合の概念の理解を図り、身近で応用されている事象に気づかせる。<br>・順列や組合せの計算方法を理解する。また、実生活での例を挙げ親しみやすいように指導する。<br>・確率の基本的な意味を理解する。 |
| ２学期 | 　第２節　確率<br>　　３～５　独立な試行と確率～期待値<br><br>第２章　図形の性質<br>　第１節　平面図形<br>　　１～９　図形の基本～作図 | ・文章問題を解くことにより、確率への応用力を身につける。<br>・中学校までの図形に関する基礎学力を向上し、高校数学への応用を理解する。<br>・数学の各単元を数学的視点から考えることにより、人権学習に興味・関心を持たせる。 |
| ３学期 | 　第２節　空間図形<br>　　１～２<br>空間の直線　平面～立体の切断<br><br>第３章　数学と人間の活動<br>　　１～５<br>約数と倍数～数学とゲーム・パズル | ・空間図形に関する基礎・基本の復習と高校数学への応用を理解する。<br>・整数の性質を明確な定義のもと整理できるようにする。また、整数の問題に対して、基本的な概念や考え方を身につける。<br>・数理的なパズルを取扱い、戦略を論理的に考える活動を通して数学的な思考力を身につける。 |

## ３．評価方法・評価の観点

| | |
|---|---|
| 評 価 方 法 | 考査による評価、提出物・授業態度等による総合評価。 |

| 評価の観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 評価の内容 | 数学における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し身に付ける。各単元における基本的な演算方法や定理を習得し、活用することができる。 | 事象を数学的に考察し、数学的知識・技能を応用して問題に取り組む姿勢や議論の方法を身につける。 | 数学の論理や体系に関心を持つとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用しようとする授業に取り組む姿勢を身につける。 |

## ４．使用教科書・副教材

| | |
|---|---|
| 使用教科書 | 新高校の数学Ａ　（数研出版） |
| 副　教　材 | 新高校の数学Ａ　教科書学習ノート　（数研出版） |